



# Genesis™ XP 7680GSR

---

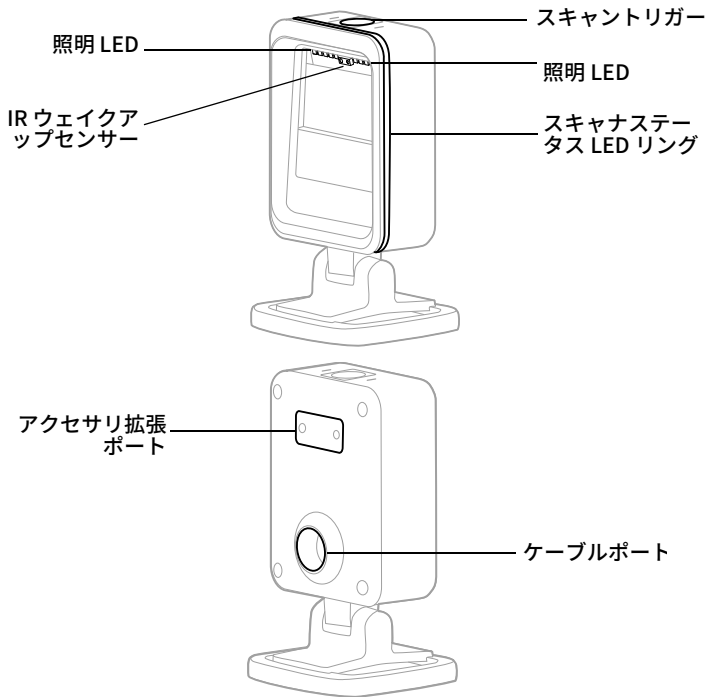
プレゼンテーションエリアイメージャ

クイックスタートガイド

## Agency モデル : 7680GSR

注： 装置のクリーニングについては、ユーザー ガイドを参照してください。

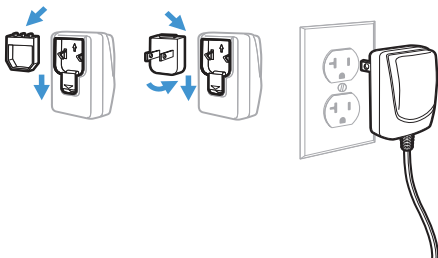
## スキャナの機能



## はじめに

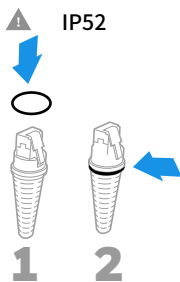
スキャナを接続する前にコンピュータの電源をいったんオフにし、スキャナの接続を完全に行った後、コンピュータの電源を再度オンにします。

## 電源の組み立て ( 付属している場合 )

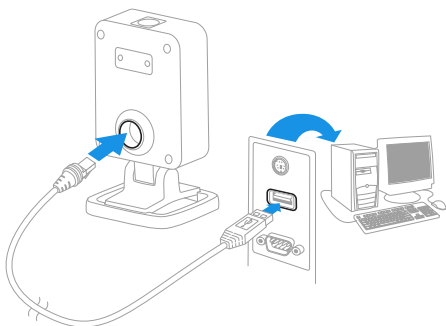


**注：** 電源は必要に応じて、別途お買い求めください。

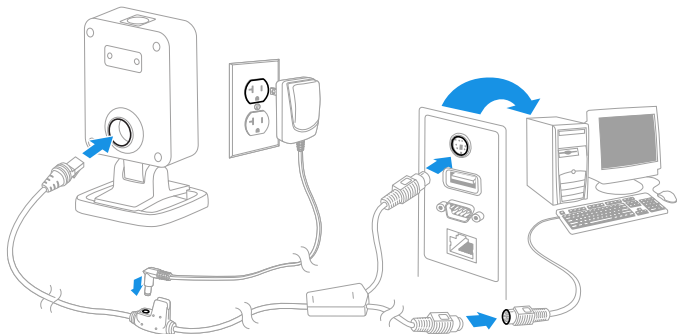
## スキャナの接続



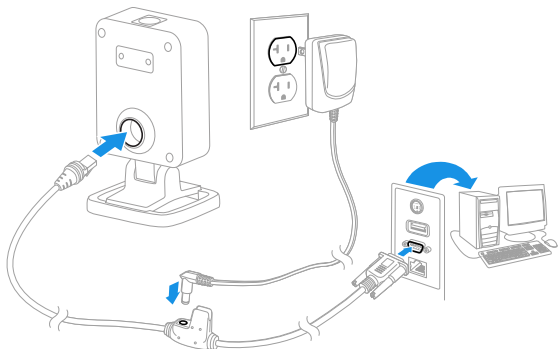
## USB:



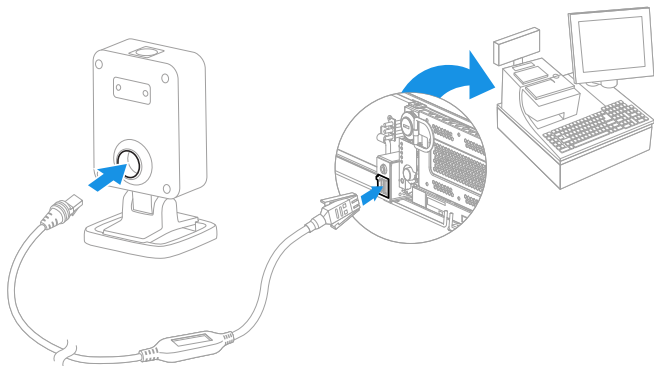
## キーボードウェッジ (PS2) :



## RS232 シリアルポート :



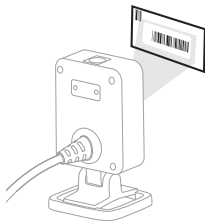
## RS485:



## 読み取り方法

スキャナにバーコードをかざします。照明 LED が点灯します。

オプション: 照準合わせの補助として、スキャントリガーを長押しし、バーコードの中央に照準点を合わせます。



## トラブルシューティング

- 部屋の照明が十分でない場合、バーコードを読み取れない場合があります。
- バーコードの反射性が高い場合（ラミネート加工されている場合など）は、バーコードをスキャンできるように、スキャナを斜めに当てなければならない場合があります。

## スキャナステータス LED リング

Genesis XP 7680 には、スキャン領域を取り囲む 360 度の LED リングがあり、スキャナのステータスに関するフィードバックを提供します。

LED	ステータス
白色	待機状態：Genesis XP はスキャンする準備が整い、スキャンフィールド内に何も検出できません。
緑色	読み取り良好
赤色	エラー

## 標準の製品デフォルト設定

次のバーコードをスキャンすると、標準の製品デフォルト設定がすべてリセットされます。



標準の製品デフォルト設定

## USB シリアル

次のコードをスキャンしてスキャナをプログラム設定し、標準の RS232 ベースの COM ポートをエミュレートします。Microsoft® Windows® PC を使用している場合は、Honeywell のウェブサイト (<https://sps.honeywell.com/us/en>) からドライバをダウンロードする必要があります。ドライバは次に使用可能な COM ポート番号を使用します。Apple® Macintosh コンピュータは、スキャナを USB CDC クラス デバイスとして認識し、自動的にクラスドライバを使用します。



USB シリアル

**注：** その他の設定 ( ボーレートなど ) は不要です。

## USB キーボード (PC)

次のコードをスキャンして、スキャナを USB キーボード (PC) 用にプログラム設定してください。



USB キーボード (PC)



## RS485 インターフェイス

RS485 インターフェイスはポート 5B にデフォルト設定されています。ポート 9B を使用する IBM POS 端末の場合は、以下の適切なコードをスキャンして、端末をプログラムし、キャッシュレジスタの電源を切って再度オンにしてください。



IBM ポート 9B HHBCR-1 インターフェイス



IBM ポート 9B HHBCR-2 インターフェイス

**注：** 別の RS485 インターフェイスの選択については、製品のユーザーガイドを参照してください。

## 国別キーボード

下記のうちから該当する国コードをスキャンし、お住まいの国や言語に対応するキーボードレイアウトをプログラム設定します。デフォルトでは、国固有の文字による置換は次の文字に使用されます。  
# \$ @ [ \ ] ^ ' { } ~ 国別の文字変換を確認するには、ユーザーガイドの「ISO 646 文字変換」の章を参照してください。



米国 (デフォルト)



ベルギー



デンマーク



フィンランド



フランス



ドイツ / オーストリア



英国



イタリア



ノルウェー



スペイン



スイス

**注：** すべての国コードのリストについては、製品のユーザーガイドを参照してください。

## 物体検知

物体検知モードは、赤外線 (IR) ビームを使用して、スキャナの視野内にある物体を検出します。物体が検出されると、スキャナはバーコードのスキャンを試みます。スキャン対象までの距離が約 15cm (6 インチ) の場合は、**物体検知モード、短距離**コードをスキャンします。スキャン対象までの距離が約 23cm (9 インチ) の場合は、**物体検知モード、中距離**コードをスキャンします。



物体検知モード



物体検知 - 短距離  
(デフォルト)



物体検知 - 中距離

## 手動トリガーモード

読み取るためにスキャントリガーを押すよう求めるには、**手動トリガー - 通常**コードをスキャンします。



手動トリガー - 通常

## サフィックス

バーコードの後にキャリッジリターン（CR）を追加する場合は、**CR サフィックスの追加**バーコードをスキャンします。バーコードの後にタブを追加するには、**タブ サフィックスの追加**バーコードをスキャンします。サフィックスが不要な場合は、**サフィックスの削除**バーコードをスキャンして、サフィックスを削除します。



CR サフィックスの追加



タブ サフィックスの追加



サフィックスの削除

## すべてのシンボル体系へのコード ID プレフィックスの追加

すべてのシンボル体系にコード ID プレフィックスを一度に追加する場合は、次のバーコードをスキャンします。



すべてのシンボル体系へのコード ID プレフィックスの追加  
(一時設定)

**注：** すべてのコード ID のリストについては、製品のユーザー ガイドを参照してください。

## 機能コードの送信

この選択肢が有効で、スキャンされたデータに機能コードが含まれていると、スキャナはその機能コードを端末に送信します。これらの機能コードについての表は、ユーザーガイドに記載されています。スキャナがキーボードウェッジモードになっている場合、スキャンコードは送信される前にキーコードに変換されます。



有効  
(デフォルト)



無効

## EZConfig-Scanning

スキャナの追加機能にアクセスするには、オンライン設定ソフトウェアツールのEZConfig-Scanningをご利用ください。当社ウェブサイトからダウンロードできます。

## サポート

ナレッジベースで解決策を検索したり、技術サポートポータルにログインして問題を報告したりするには、こちらに移動してください。

<http://www.honeywellaidc.com/working-with-us/contact-technical-support>.

## 製品資料

製品資料は <https://sps.honeywell.com/us/en> で提供しています。

## 限定保証

保証情報については、<https://sps.honeywell.com/us/en/support/productivity/warranties> をご覧ください。

## 特許

特許情報については、[www.hsmpats.com](http://www.hsmpats.com) を参照してください。

## 免責条項

Honeywell International Inc. (以下「HII」) は、事前通知なしで、本書に記載されている仕様およびその他の情報で変更を行う権利を保持し、お客様は、当該変更が行われたかどうかを判断するために、いかなる場合も HII に問い合わせる必要があります。本書の情報は、HII としての責任を表明するものではありません。

HII は、本書に記載されている技術的または編集上の誤りまたは欠落について一切責任を負いません。また、この資料の提供、遂行、または使用に伴う付随的または派生的な損害に対しても一切の責任を負わないものとします。HII は、目的の成果を達成するためのソフトウェアおよび / またはハードウェアの選定および使用について一切の責任を否認します。

本書には、著作権によって保護されている機密情報が掲載されています。すべての権利は留保されています。本書のいかなる部分も、HII の事前の書面による承諾なしに、複製、複製、または他の言語への翻訳を行うことはできません。

Copyright © 2021 Honeywell International Inc. All rights reserved.